

## 【治安に対する意識調査についてのアンケート】

調査期間 R5.7.5 ～ R5.7.18  
回答率 87.0% 回答者数 294人

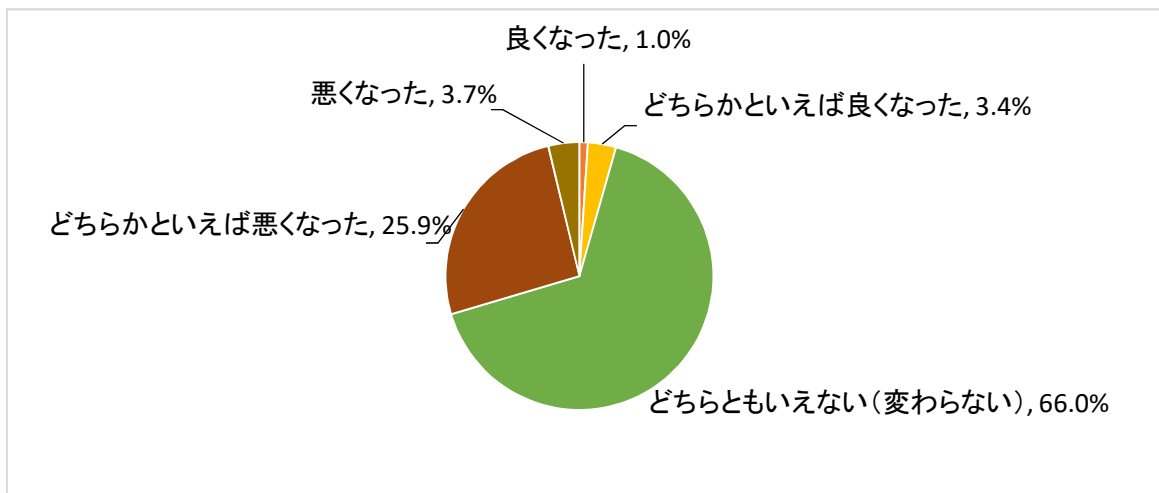
### アンケートの趣旨

少子高齢化の進展、国際情勢の変化、科学技術の発展など、社会が変容していく中、県内の社会情勢、治安情勢も刻々と変化しています。

このアンケートを通して、県民の皆さまの治安に対する意識の変化や警察活動への要望などを把握し、今後の取り組みに反映したいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。

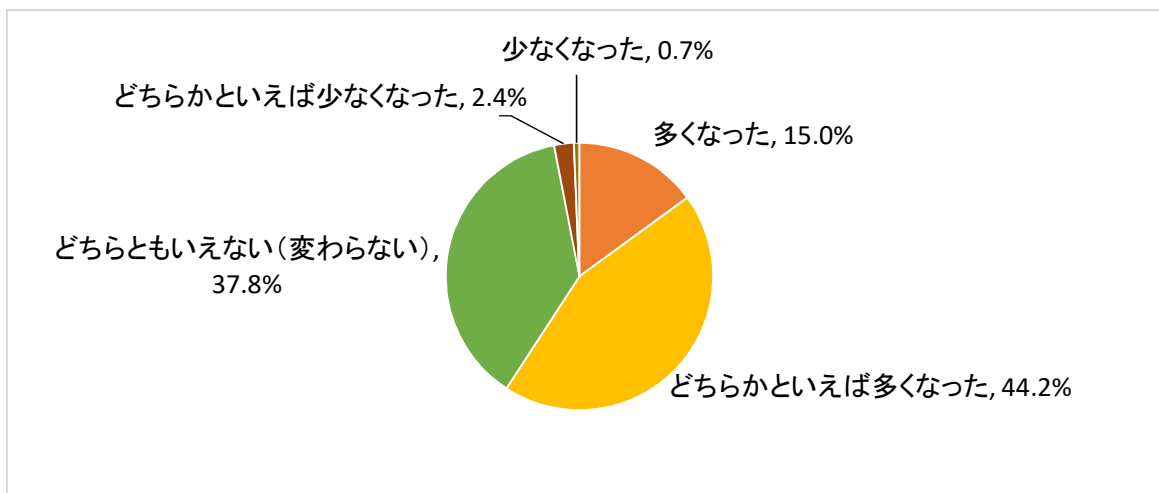
〔問1〕 あなたは、昨年（2022年）と比較して、現在の香川県の治安はどうなったと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
良くなった	3	1.0%
どちらかといえば良くなった	10	3.4%
どちらともいえない(変わらない)	194	66.0%
どちらかといえば悪くなった	76	25.9%
悪くなった	11	3.7%
計	294	100.0%



〔問2〕 この1年間で、自分や身近な人が犯罪の被害に遭うかもしれないと不安になることが多くなりましたか、それとも少なくなりましたか。次の中から1つだけ選んでください。

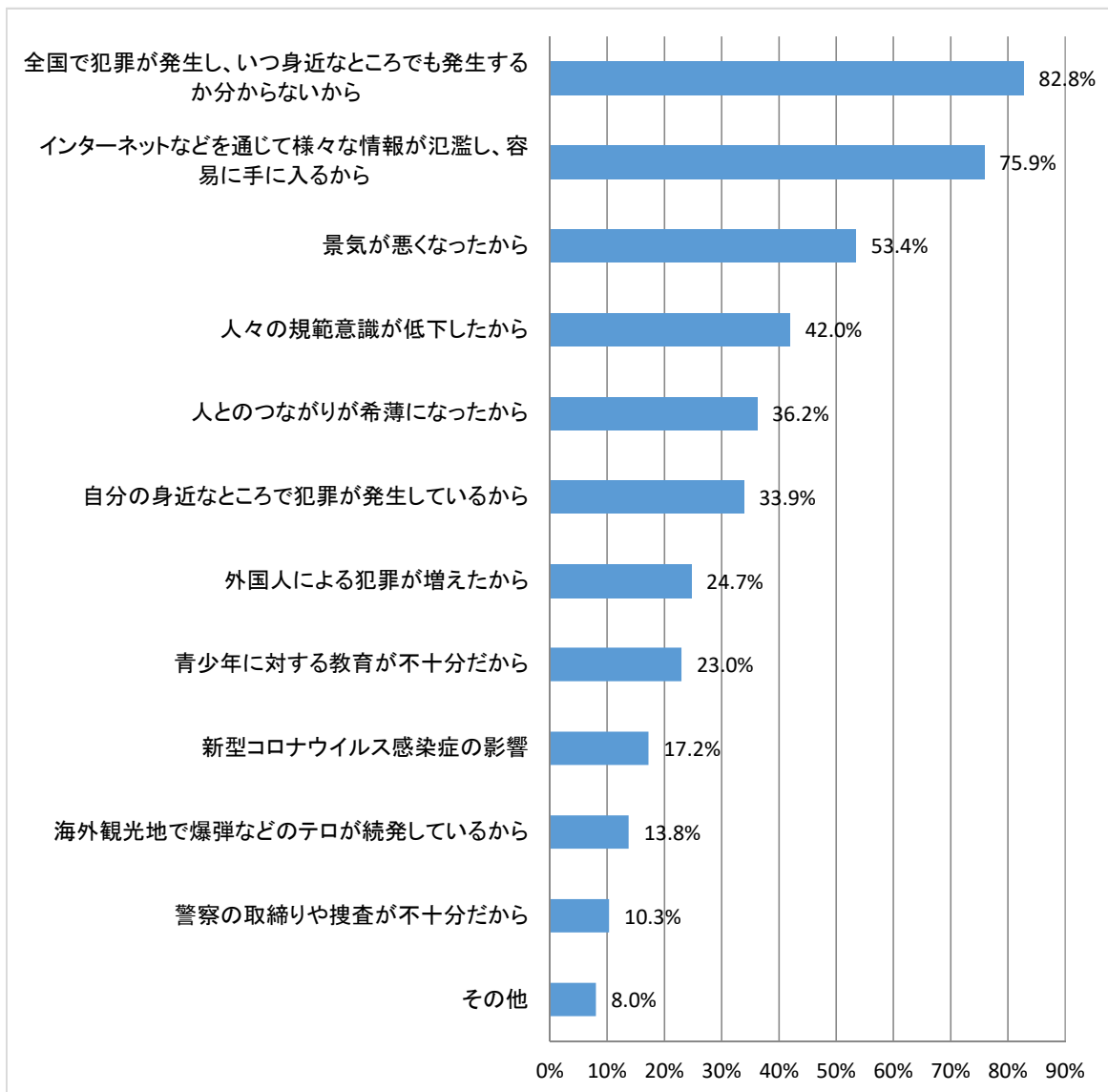
選択肢	回答者数	構成比
多くなった	44	15.0%
どちらかといえば多くなった	130	44.2%
どちらともいえない(変わらない)	111	37.8%
どちらかといえば少なくなった	7	2.4%
少なくなった	2	0.7%
計	294	100.0%



〔問2-1〕 問2で「多くなった」または「どちらかといえば多くなった」と答えた方にお伺いします。

そう感じる原因は何だと思えますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

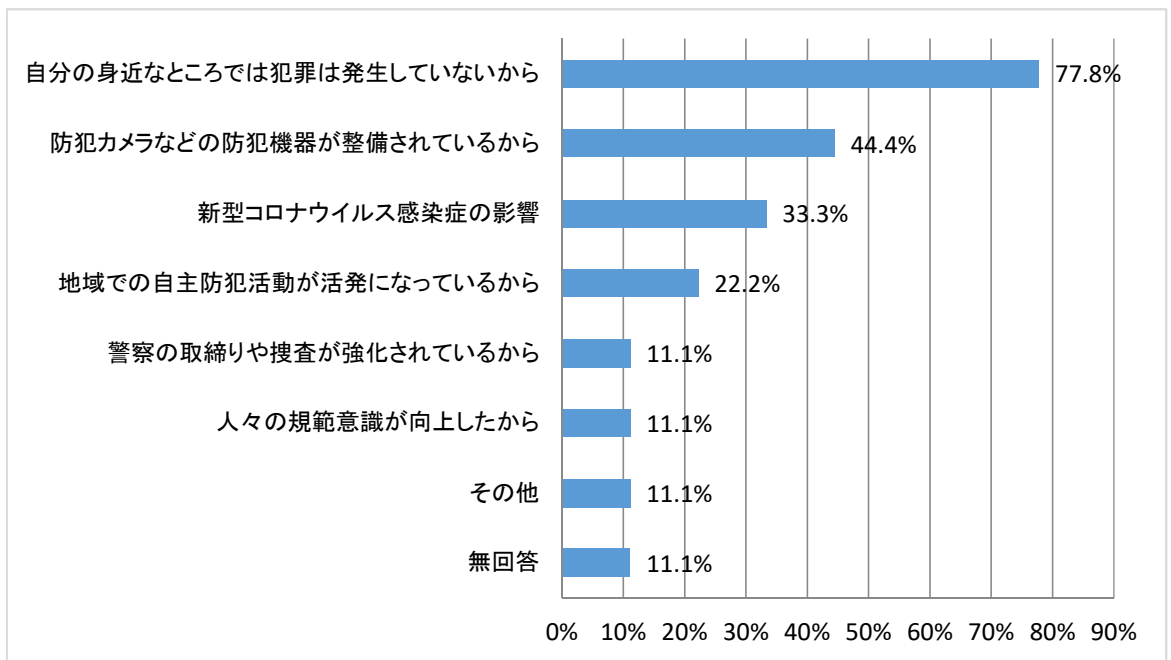
選択肢	回答者数 174	
	回答者数	構成比
全国で犯罪が発生し、いつ身近なところでも発生するか分からないから	144	82.8%
インターネットなどを通じて様々な情報が氾濫し、容易に手に入るから	132	75.9%
景気が悪くなったから	93	53.4%
人々の規範意識が低下したから	73	42.0%
人とのつながりが希薄になったから	63	36.2%
自分の身近なところで犯罪が発生しているから	59	33.9%
外国人による犯罪が増えたから	43	24.7%
青少年に対する教育が不十分だから	40	23.0%
新型コロナウイルス感染症の影響	30	17.2%
海外観光地で爆弾などのテロが続発しているから	24	13.8%
警察の取締りや捜査が不十分だから	18	10.3%
その他	14	8.0%



〔問2-2〕 問2で「どちらかといえば少なくなった」または「少なくなった」と答えた方にお伺いします。

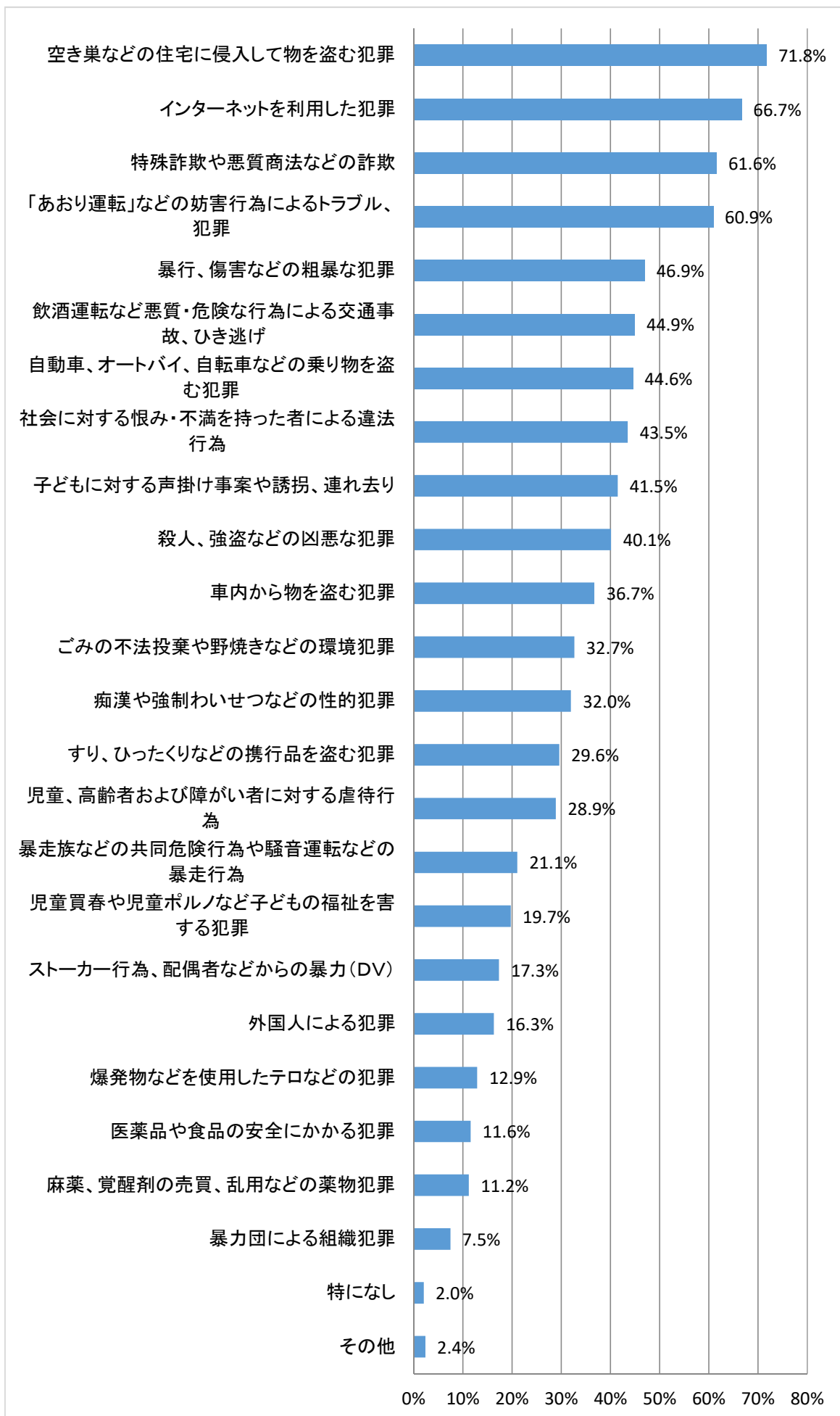
そう感じる原因は何だと思えますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

	回答者数	9
選択肢	回答者数	構成比
自分の身近なところでは犯罪は発生していないから	7	77.8%
防犯カメラなどの防犯機器が整備されているから	4	44.4%
新型コロナウイルス感染症の影響	3	33.3%
地域での自主防犯活動が活発になっているから	2	22.2%
警察の取締りや捜査が強化されているから	1	11.1%
人々の規範意識が向上したから	1	11.1%
その他	1	11.1%
無回答	1	11.1%



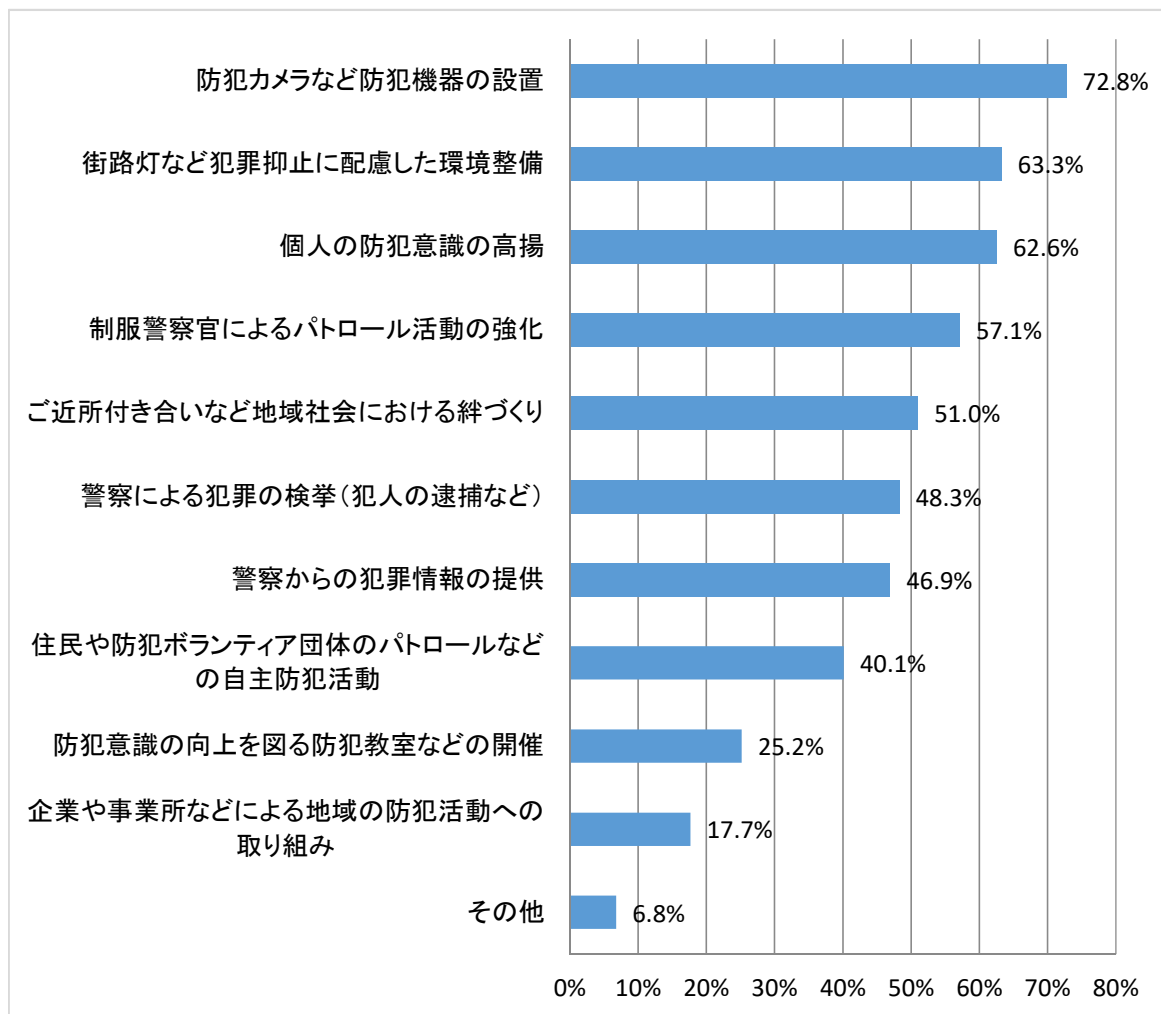
〔問3〕 あなたが、自分や身近な人が被害に遭うかもしれないと不安に感じるのはどのような犯罪ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
空き巣などの住宅に侵入して物を盗む犯罪	211	71.8%
インターネットを利用した犯罪	196	66.7%
特殊詐欺や悪質商法などの詐欺	181	61.6%
「あおり運転」などの妨害行為によるトラブル、犯罪	179	60.9%
暴行、傷害などの粗暴な犯罪	138	46.9%
飲酒運転など悪質・危険な行為による交通事故、ひき逃げ	132	44.9%
自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪	131	44.6%
社会に対する恨み・不満を持った者による違法行為	128	43.5%
子どもに対する声掛け事案や誘拐、連れ去り	122	41.5%
殺人、強盗などの凶悪な犯罪	118	40.1%
車内から物を盗む犯罪	108	36.7%
ごみの不法投棄や野焼きなどの環境犯罪	96	32.7%
痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪	94	32.0%
すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪	87	29.6%
児童、高齢者および障がい者に対する虐待行為	85	28.9%
暴走族などの共同危険行為や騒音運転などの暴走行為	62	21.1%
児童買春や児童ポルノなど子どもの福祉を害する犯罪	58	19.7%
ストーカー行為、配偶者などからの暴力(DV)	51	17.3%
外国人による犯罪	48	16.3%
爆発物などを使用したテロなどの犯罪	38	12.9%
医薬品や食品の安全にかかる犯罪	34	11.6%
麻薬、覚醒剤の売買、乱用などの薬物犯罪	33	11.2%
暴力団による組織犯罪	22	7.5%
特になし	6	2.0%
その他	7	2.4%



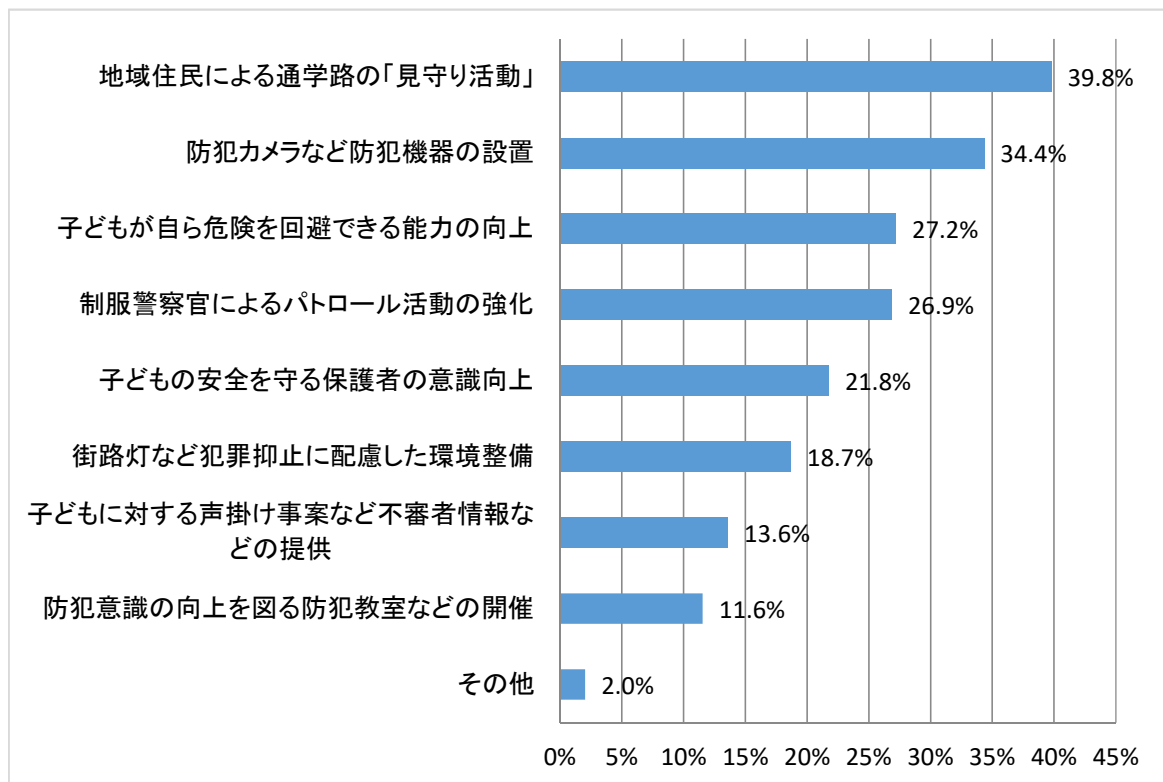
〔問4〕 犯罪の起きにくい社会づくりのために、特に重要なものは何だと思えますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
防犯カメラなど防犯機器の設置	214	72.8%
街路灯など犯罪抑止に配慮した環境整備	186	63.3%
個人の防犯意識の高揚	184	62.6%
制服警察官によるパトロール活動の強化	168	57.1%
ご近所付き合いなど地域社会における絆づくり	150	51.0%
警察による犯罪の検挙(犯人の逮捕など)	142	48.3%
警察からの犯罪情報の提供	138	46.9%
住民や防犯ボランティア団体のパトロールなどの自主防犯活動	118	40.1%
防犯意識の向上を図る防犯教室などの開催	74	25.2%
企業や事業所などによる地域の防犯活動への取り組み	52	17.7%
その他	20	6.8%



〔問5〕 子どもの安全を守るため、もっと強化すべき対策は何だと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

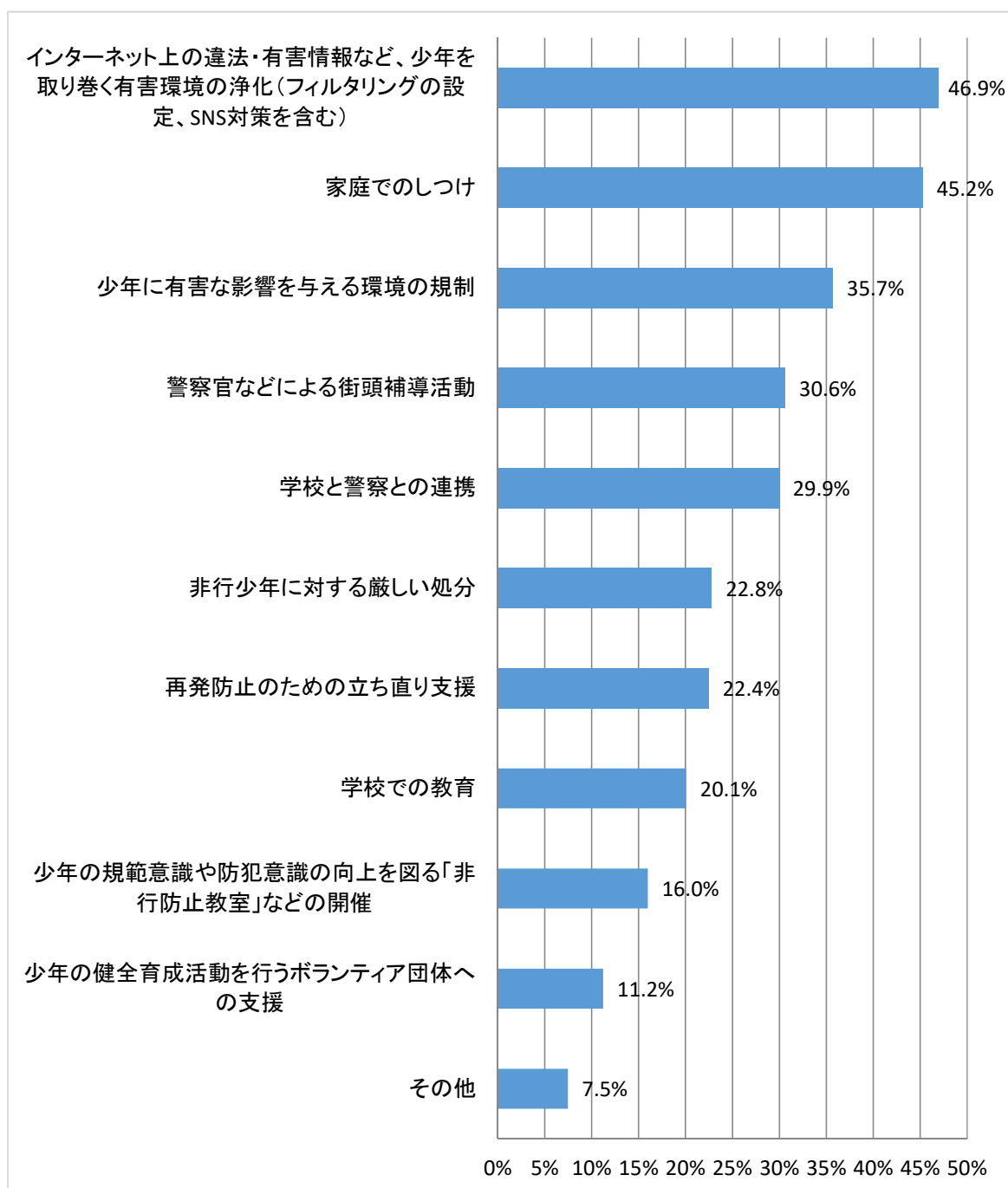
選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
地域住民による通学路の「見守り活動」	117	39.8%
防犯カメラなど防犯機器の設置	101	34.4%
子どもが自ら危険を回避できる能力の向上	80	27.2%
制服警察官によるパトロール活動の強化	79	26.9%
子どもの安全を守る保護者の意識向上	64	21.8%
街路灯など犯罪抑止に配慮した環境整備	55	18.7%
子どもに対する声掛け事案など不審者情報などの提供	40	13.6%
防犯意識の向上を図る防犯教室などの開催	34	11.6%
その他	6	2.0%





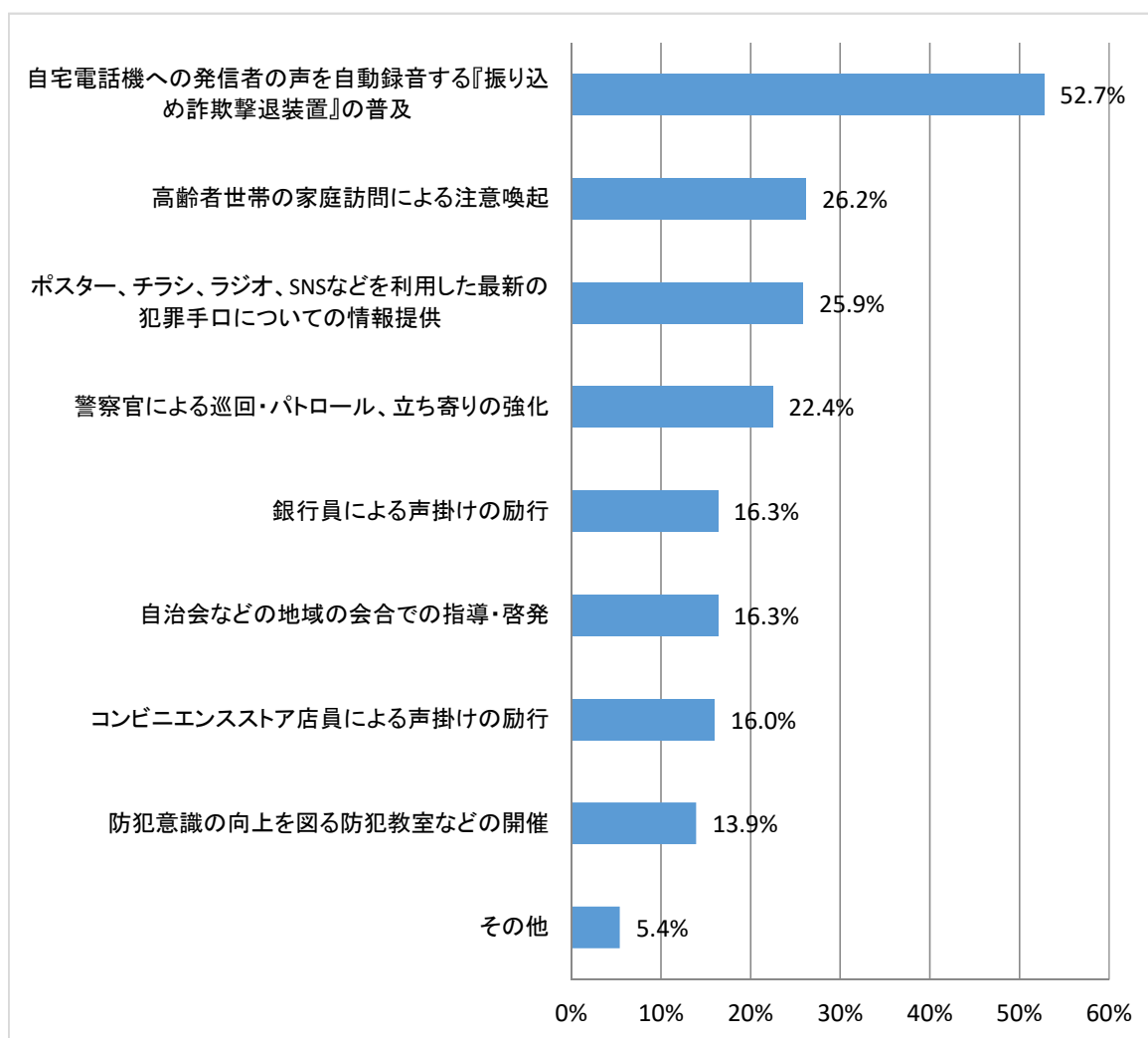
〔問6〕 少年非行を防止するため、もっと強化すべき対策は何だと思えますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
インターネット上の違法・有害情報など、少年を取り巻く有害環境の浄化(フィルタリングの設定、SNS対策を含む)	138	46.9%
家庭でのしつけ	133	45.2%
少年に有害な影響を与える環境の規制	105	35.7%
警察官などによる街頭補導活動	90	30.6%
学校と警察との連携	88	29.9%
非行少年に対する厳しい処分	67	22.8%
再発防止のための立ち直り支援	66	22.4%
学校での教育	59	20.1%
少年の規範意識や防犯意識の向上を図る「非行防止教室」などの開催	47	16.0%
少年の健全育成活動を行うボランティア団体への支援	33	11.2%
その他	22	7.5%



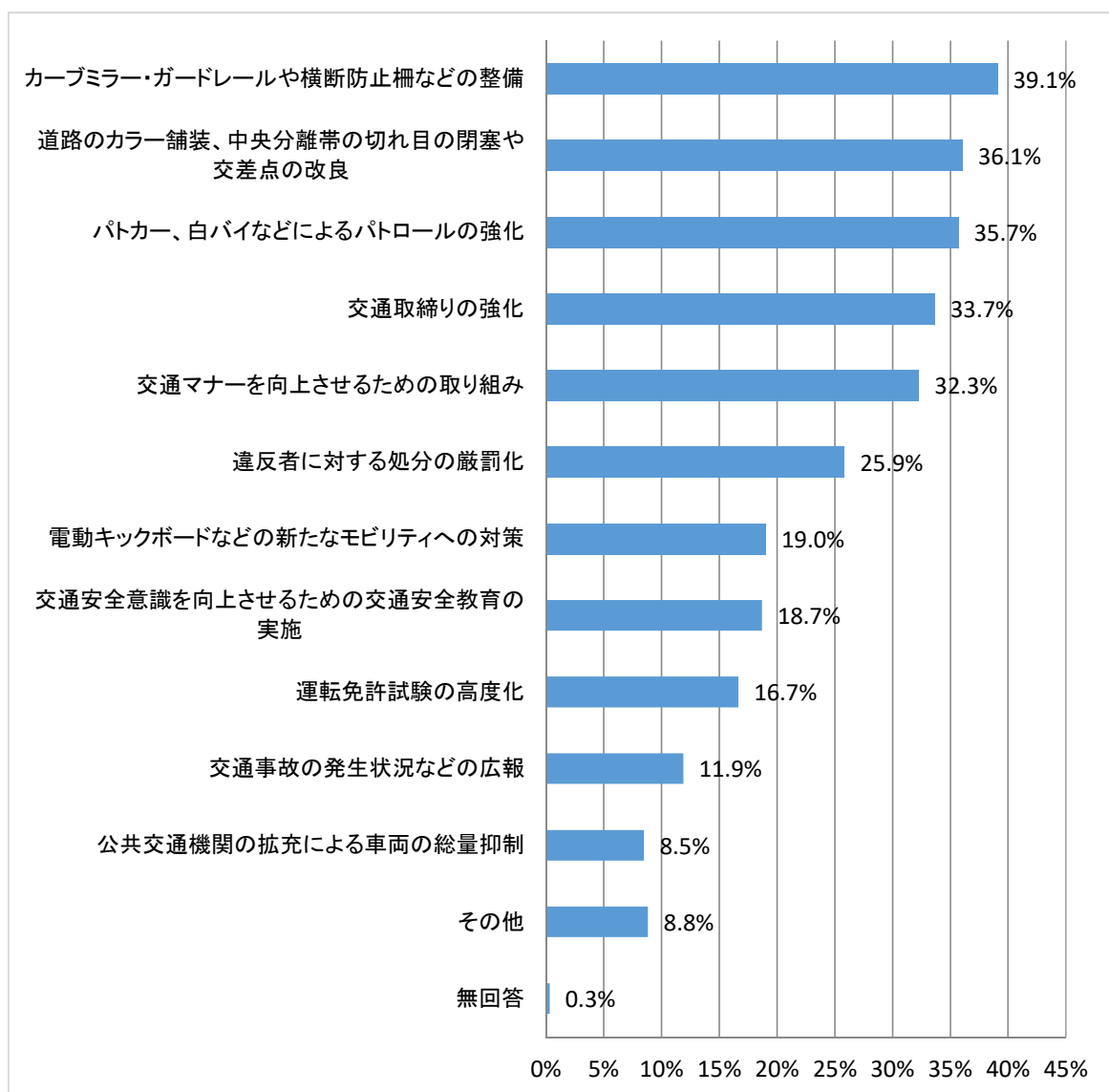
〔問7〕 特殊詐欺などの被害を防ぐため、もっと強化すべき対策は何だと思えますか。次の中から2つまで選んでください。

選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
自宅電話機への発信者の声を自動録音する『振り込め詐欺撃退装置』の普及	155	52.7%
高齢者世帯の家庭訪問による注意喚起	77	26.2%
ポスター、チラシ、ラジオ、SNSなどを利用した最新の犯罪手口についての情報提供	76	25.9%
警察官による巡回・パトロール、立ち寄りの強化	66	22.4%
銀行員による声掛けの励行	48	16.3%
自治会などの地域の会合での指導・啓発	48	16.3%
コンビニエンスストア店員による声掛けの励行	47	16.0%
防犯意識の向上を図る防犯教室などの開催	41	13.9%
その他	16	5.4%



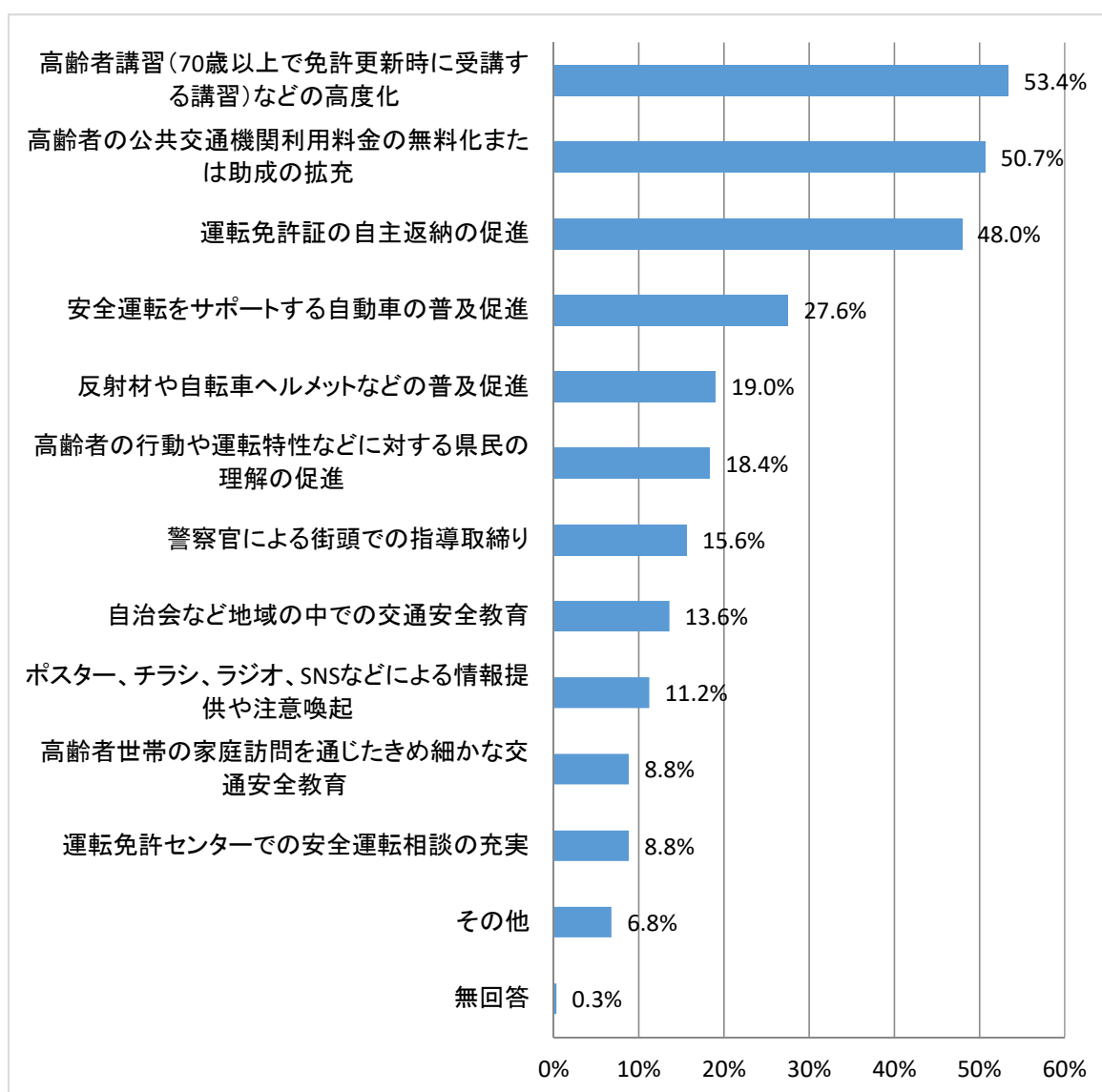
〔問8〕 交通事故を防ぐために、特に重要な対策は何だと思えますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
カーブミラー・ガードレールや横断防止柵などの整備	115	39.1%
道路のカラー舗装、中央分離帯の切れ目の閉塞や交差点の改良	106	36.1%
パトカー、白バイなどによるパトロールの強化	105	35.7%
交通取締りの強化	99	33.7%
交通マナーを向上させるための取り組み	95	32.3%
違反者に対する処分の厳罰化	76	25.9%
電動キックボードなどの新たなモビリティへの対策	56	19.0%
交通安全意識を向上させるための交通安全教育の実施	55	18.7%
運転免許試験の高度化	49	16.7%
交通事故の発生状況などの広報	35	11.9%
公共交通機関の拡充による車両の総量抑制	25	8.5%
その他	26	8.8%
無回答	1	0.3%



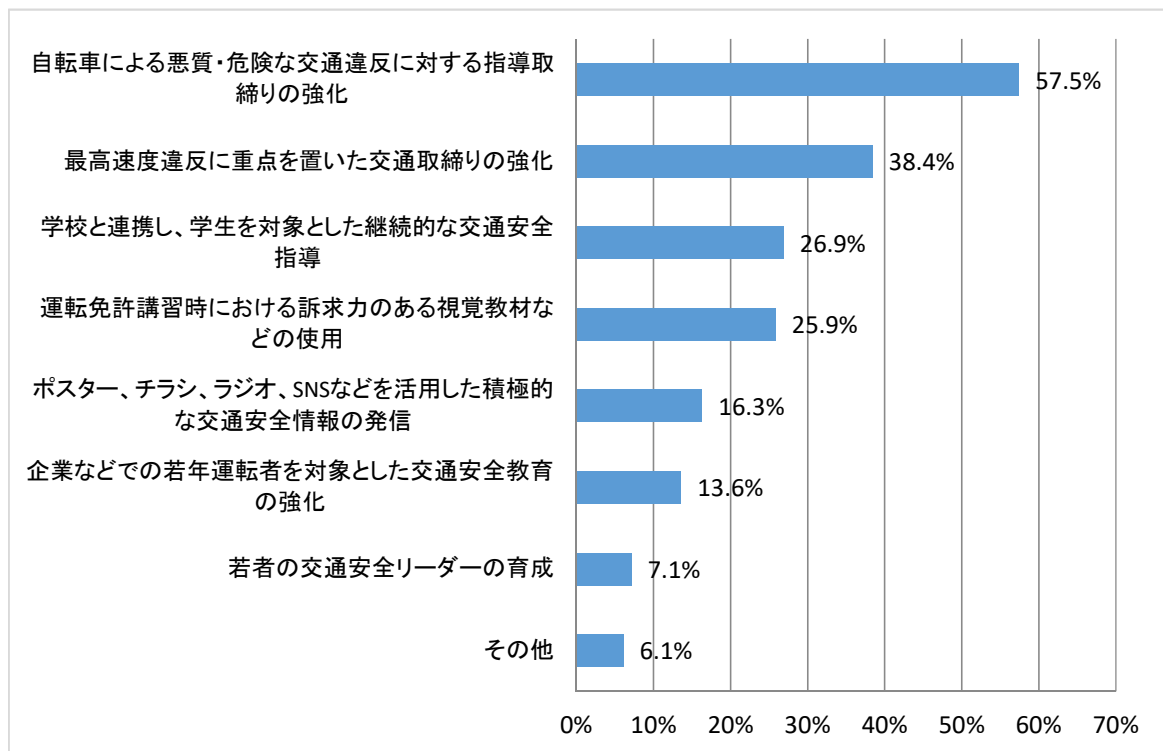
〔問9〕 高齢者の交通事故を防ぐために、効果的な対策は何だと思えますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
高齢者講習(70歳以上で免許更新時に受講する講習)などの高度化	157	53.4%
高齢者の公共交通機関利用料金の無料化または助成の拡充	149	50.7%
運転免許証の自主返納の促進	141	48.0%
安全運転をサポートする自動車の普及促進	81	27.6%
反射材や自転車ヘルメットなどの普及促進	56	19.0%
高齢者の行動や運転特性などに対する県民の理解の促進	54	18.4%
警察官による街頭での指導取締り	46	15.6%
自治会など地域の中での交通安全教育	40	13.6%
ポスター、チラシ、ラジオ、SNSなどによる情報提供や注意喚起	33	11.2%
高齢者世帯の家庭訪問を通じたきめ細かな交通安全教育	26	8.8%
運転免許センターでの安全運転相談の充実	26	8.8%
その他	20	6.8%
無回答	1	0.3%



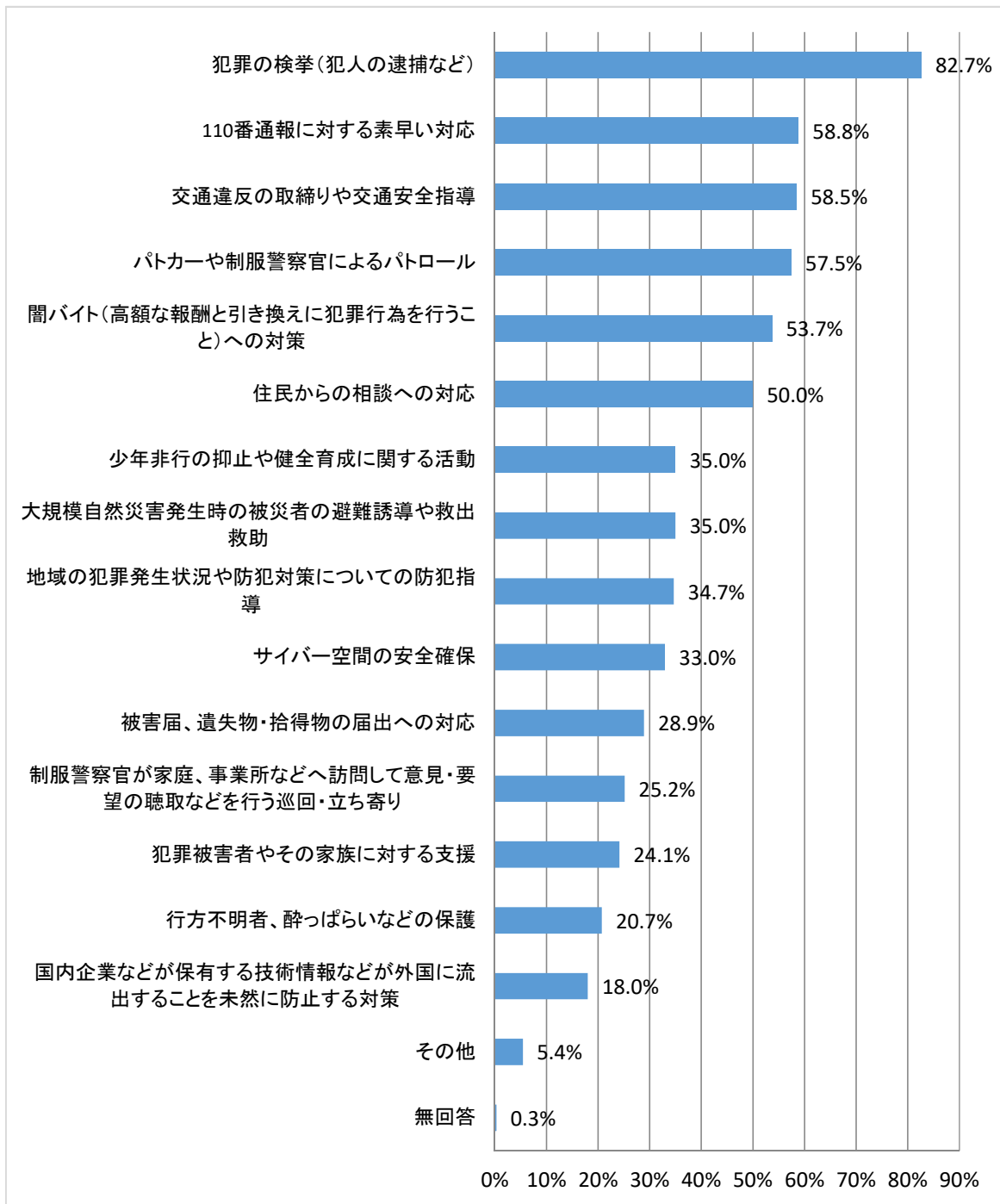
〔問10〕 若者の交通事故を防ぐために、効果的な対策は何だと思えますか。次の中から2つまで選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
自転車による悪質・危険な交通違反に対する指導取締りの強化	169	57.5%
最高速度違反に重点を置いた交通取締りの強化	113	38.4%
学校と連携し、学生を対象とした継続的な交通安全指導	79	26.9%
運転免許講習時における訴求力のある視覚教材などの使用	76	25.9%
ポスター、チラシ、ラジオ、SNSなどを活用した積極的な交通安全情報の発信	48	16.3%
企業などでの若年運転者を対象とした交通安全教育の強化	40	13.6%
若者の交通安全リーダーの育成	21	7.1%
その他	18	6.1%



〔問11〕 あなたは、警察の業務の中で、特に重要な活動は何だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

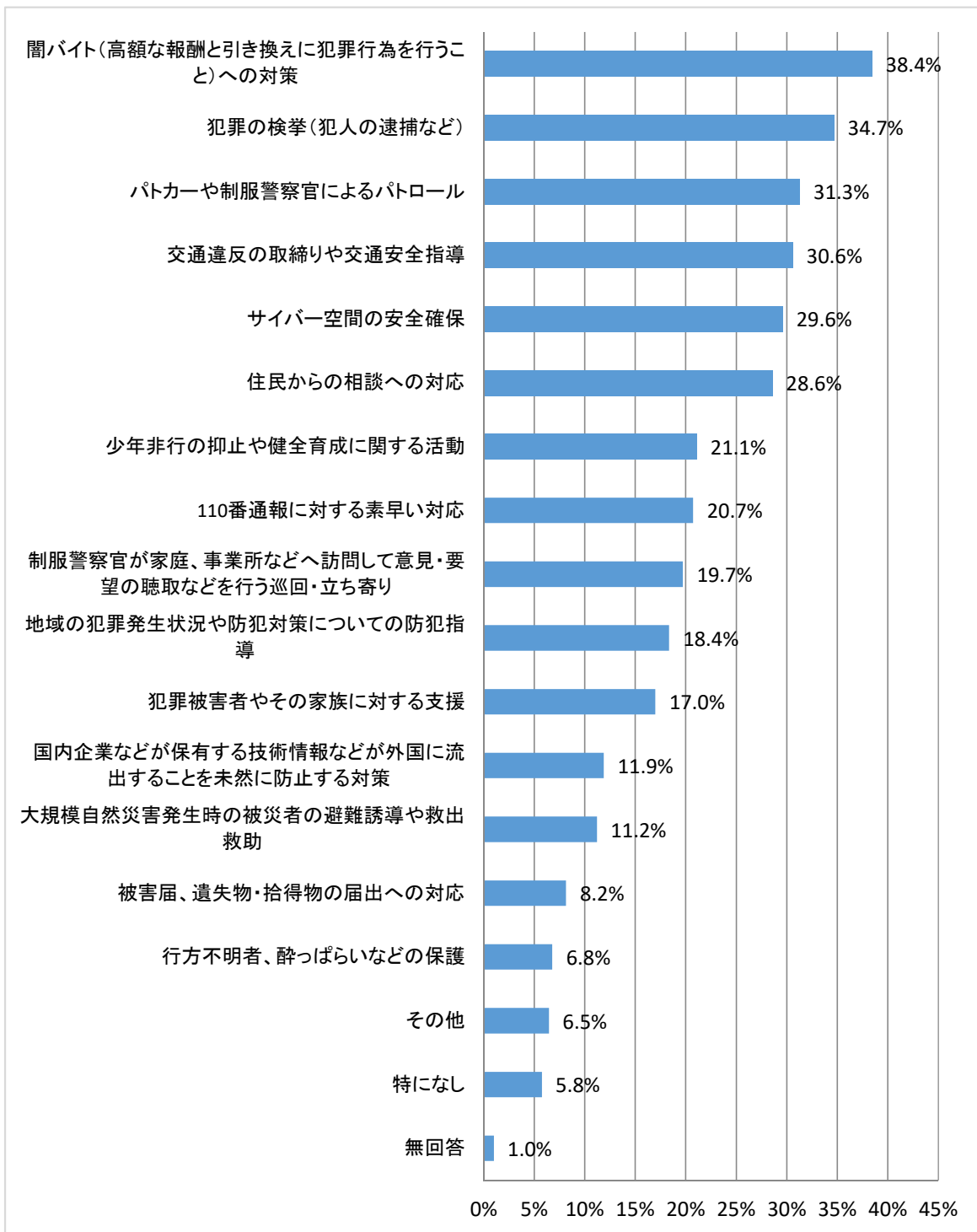
選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
犯罪の検挙(犯人の逮捕など)	243	82.7%
110番通報に対する素早い対応	173	58.8%
交通違反の取締りや交通安全指導	172	58.5%
パトカーや制服警察官によるパトロール	169	57.5%
闇バイト(高額な報酬と引き換えに犯罪行為を行うこと)への対策	158	53.7%
住民からの相談への対応	147	50.0%
少年非行の抑止や健全育成に関する活動	103	35.0%
大規模自然災害発生時の被災者の避難誘導や救出救助	103	35.0%
地域の犯罪発生状況や防犯対策についての防犯指導	102	34.7%
サイバー空間の安全確保	97	33.0%
被害届、遺失物・拾得物の届出への対応	85	28.9%
制服警察官が家庭、事業所などへ訪問して意見・要望の聴取などを行う巡回・立ち寄り	74	25.2%
犯罪被害者やその家族に対する支援	71	24.1%
行方不明者、酔っぱらいなどの保護	61	20.7%
国内企業などが保有する技術情報などが外国に流出することを未然に防止する対策	53	18.0%
その他	16	5.4%
無回答	1	0.3%



〔問12〕 あなたが、警察の業務の中で、現状ではもの足りない、今後特に力を入れてほしいと思う活動は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

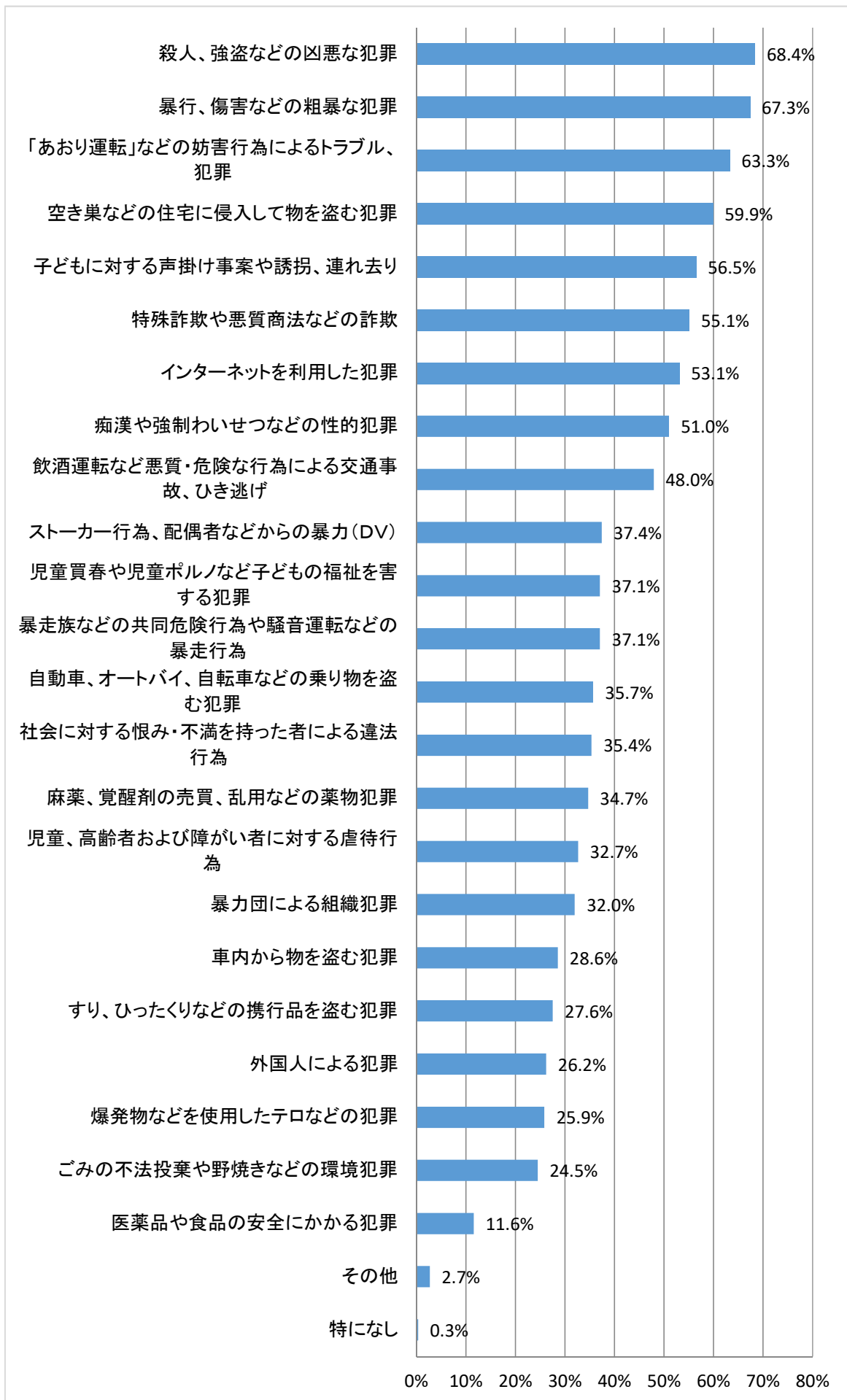
選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
闇バイト(高額な報酬と引き換えに犯罪行為を行うこと)への対策	113	38.4%
犯罪の検挙(犯人の逮捕など)	102	34.7%
パトカーや制服警察官によるパトロール	92	31.3%
交通違反の取締りや交通安全指導	90	30.6%
サイバー空間の安全確保	87	29.6%
住民からの相談への対応	84	28.6%
少年非行の抑止や健全育成に関する活動	62	21.1%
110番通報に対する素早い対応	61	20.7%
制服警察官が家庭、事業所などへ訪問して意見・要望の聴取などを行う巡回・立ち寄り	58	19.7%
地域の犯罪発生状況や防犯対策についての防犯指導	54	18.4%
犯罪被害者やその家族に対する支援	50	17.0%
国内企業などが保有する技術情報などが外国に流出することを未然に防止する対策	35	11.9%
大規模自然災害発生時の被災者の避難誘導や救出救助	33	11.2%
被害届、遺失物・拾得物の届出への対応	24	8.2%
行方不明者、酔っぱらいなどの保護	20	6.8%
その他	19	6.5%
特になし	17	5.8%
無回答	3	1.0%





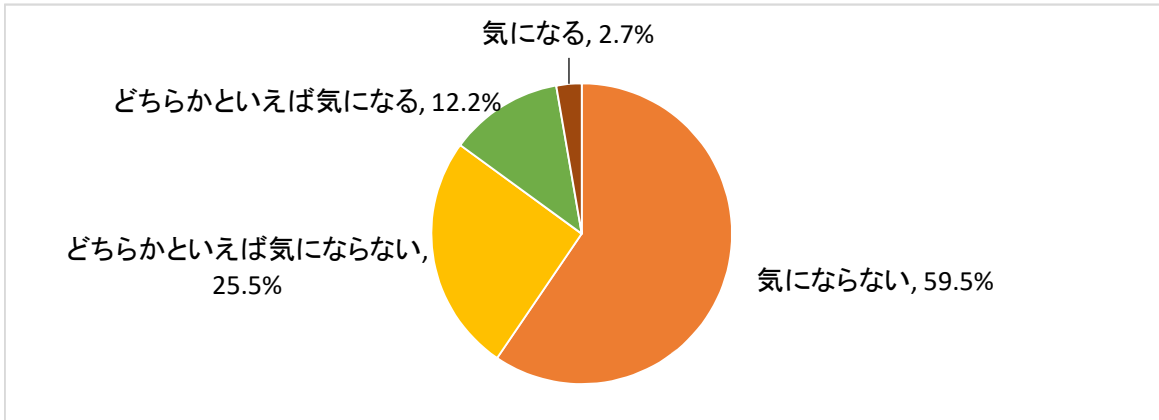
〔問13〕 あなたが、警察に特に力を入れて取り締まってほしい犯罪は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
殺人、強盗などの凶悪な犯罪	201	68.4%
暴行、傷害などの粗暴な犯罪	198	67.3%
「あおり運転」などの妨害行為によるトラブル、犯罪	186	63.3%
空き巣などの住宅に侵入して物を盗む犯罪	176	59.9%
子どもに対する声掛け事案や誘拐、連れ去り	166	56.5%
特殊詐欺や悪質商法などの詐欺	162	55.1%
インターネットを利用した犯罪	156	53.1%
痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪	150	51.0%
飲酒運転など悪質・危険な行為による交通事故、ひき逃げ	141	48.0%
ストーカー行為、配偶者などからの暴力(DV)	110	37.4%
児童買春や児童ポルノなど子どもの福祉を害する犯罪	109	37.1%
暴走族などの共同危険行為や騒音運転などの暴走行為	109	37.1%
自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪	105	35.7%
社会に対する恨み・不満を持った者による違法行為	104	35.4%
麻薬、覚醒剤の売買、乱用などの薬物犯罪	102	34.7%
児童、高齢者および障がい者に対する虐待行為	96	32.7%
暴力団による組織犯罪	94	32.0%
車内から物を盗む犯罪	84	28.6%
すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪	81	27.6%
外国人による犯罪	77	26.2%
爆発物などを使用したテロなどの犯罪	76	25.9%
ごみの不法投棄や野焼きなどの環境犯罪	72	24.5%
医薬品や食品の安全にかかる犯罪	34	11.6%
その他	8	2.7%
特になし	1	0.3%



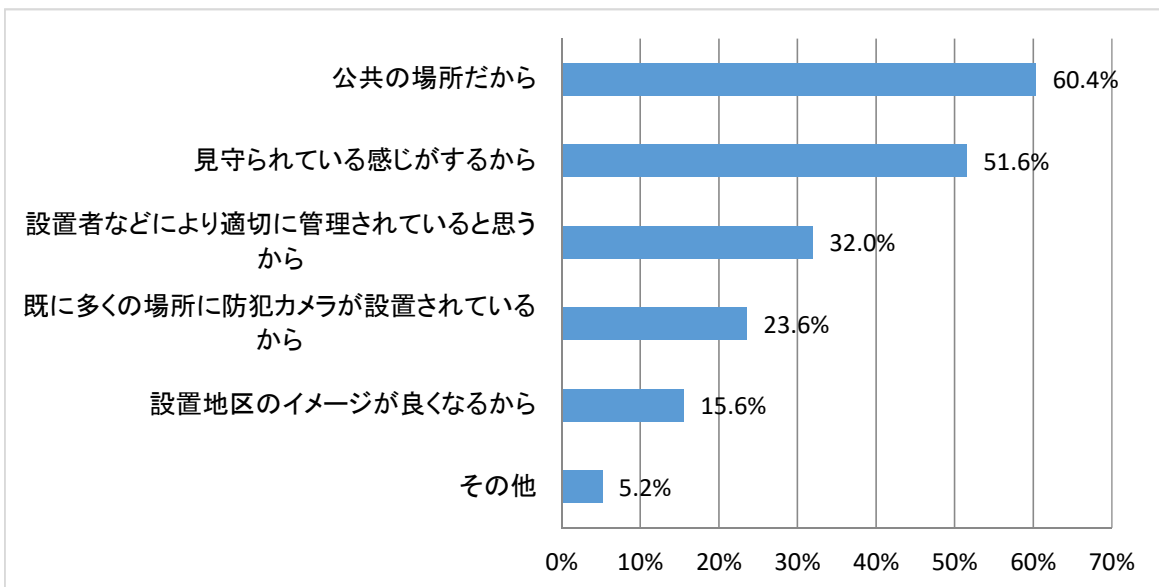
〔問14〕 屋外の公共の場所に防犯カメラを設置することについて、どのように思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
気にならない	175	59.5%
どちらかといえば気にならない	75	25.5%
どちらかといえば気になる	36	12.2%
気になる	8	2.7%
計	294	100.0%



〔問14-1〕 問14で「気にならない」または「どちらかといえば気にならない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

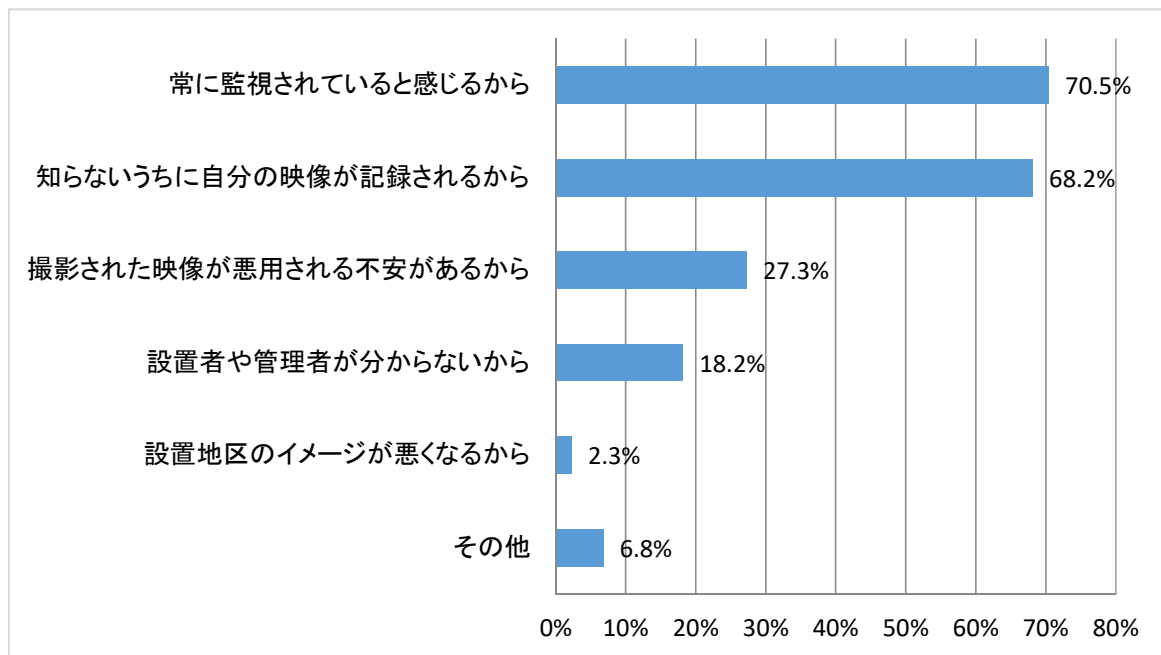
選択肢	回答者数	構成比
公共の場所だから	151	60.4%
見守られている感じがするから	129	51.6%
設置者などにより適切に管理されていると思うから	80	32.0%
既に多くの場所に防犯カメラが設置されているから	59	23.6%
設置地区のイメージが良くなるから	39	15.6%
その他	13	5.2%



〔問14-2〕 問14で「どちらかといえば気になる」または「気になる」と答えた方にお伺いします。

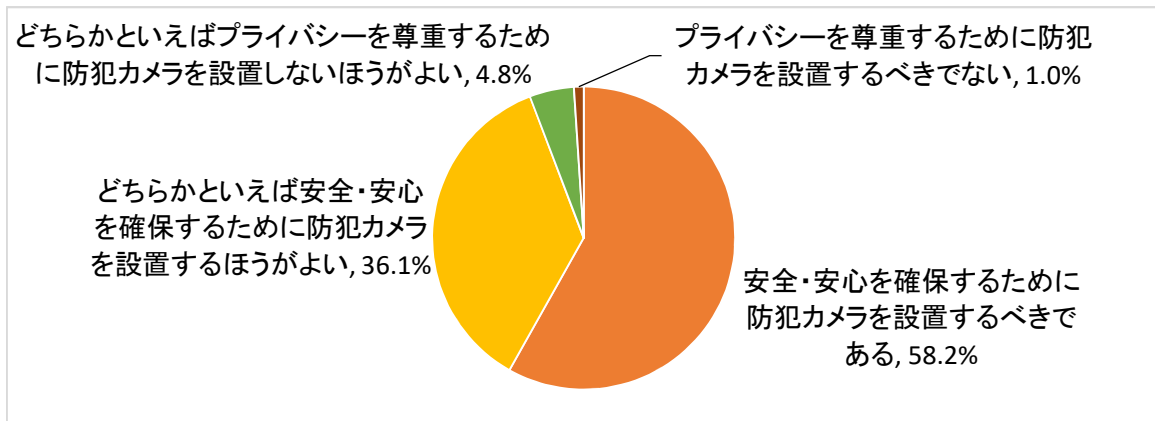
その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
常に監視されていると感じるから	31	70.5%
知らないうちに自分の映像が記録されるから	30	68.2%
撮影された映像が悪用される不安があるから	12	27.3%
設置者や管理者が分からないから	8	18.2%
設置地区のイメージが悪くなるから	1	2.3%
その他	3	6.8%



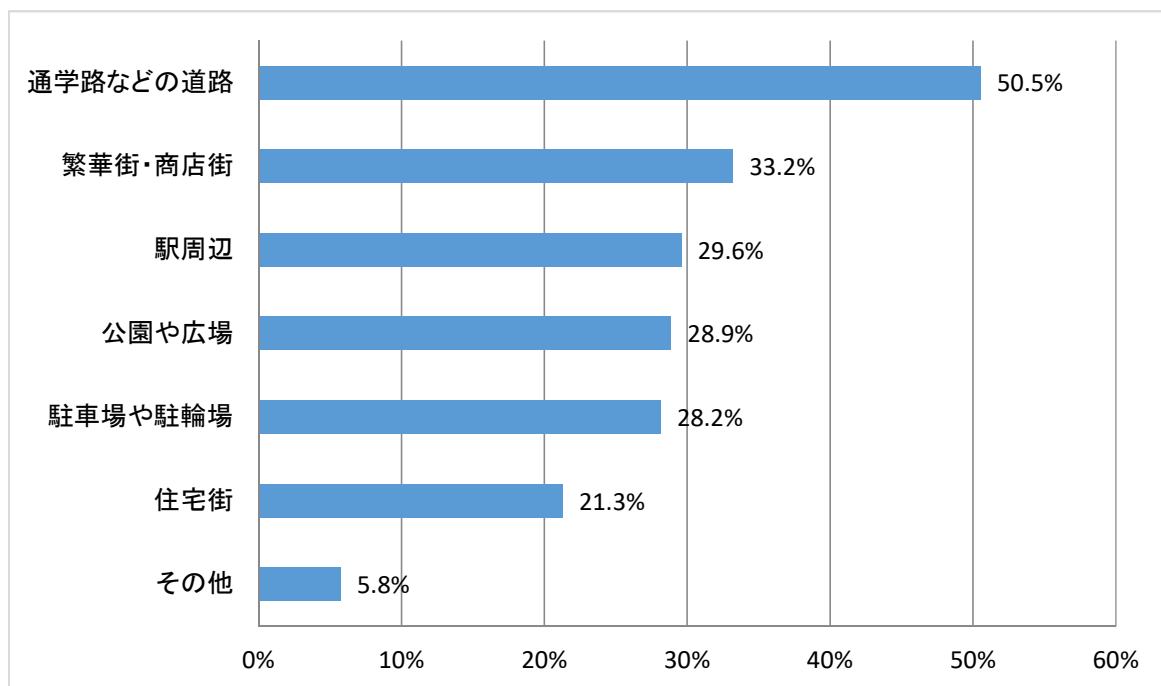
〔問15〕 公園や路上など屋外の公共の場所の安全・安心を確保するために防犯カメラを設置することと、個人のプライバシーを尊重するために防犯カメラを設置しないことを比べて、どちらの方針を支持しますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
安全・安心を確保するために防犯カメラを設置するべきである	171	58.2%
どちらかといえば安全・安心を確保するために防犯カメラを設置するほうがよい	106	36.1%
どちらかといえばプライバシーを尊重するために防犯カメラを設置しないほうがよい	14	4.8%
プライバシーを尊重するために防犯カメラを設置するべきでない	3	1.0%
計	294	100.0%



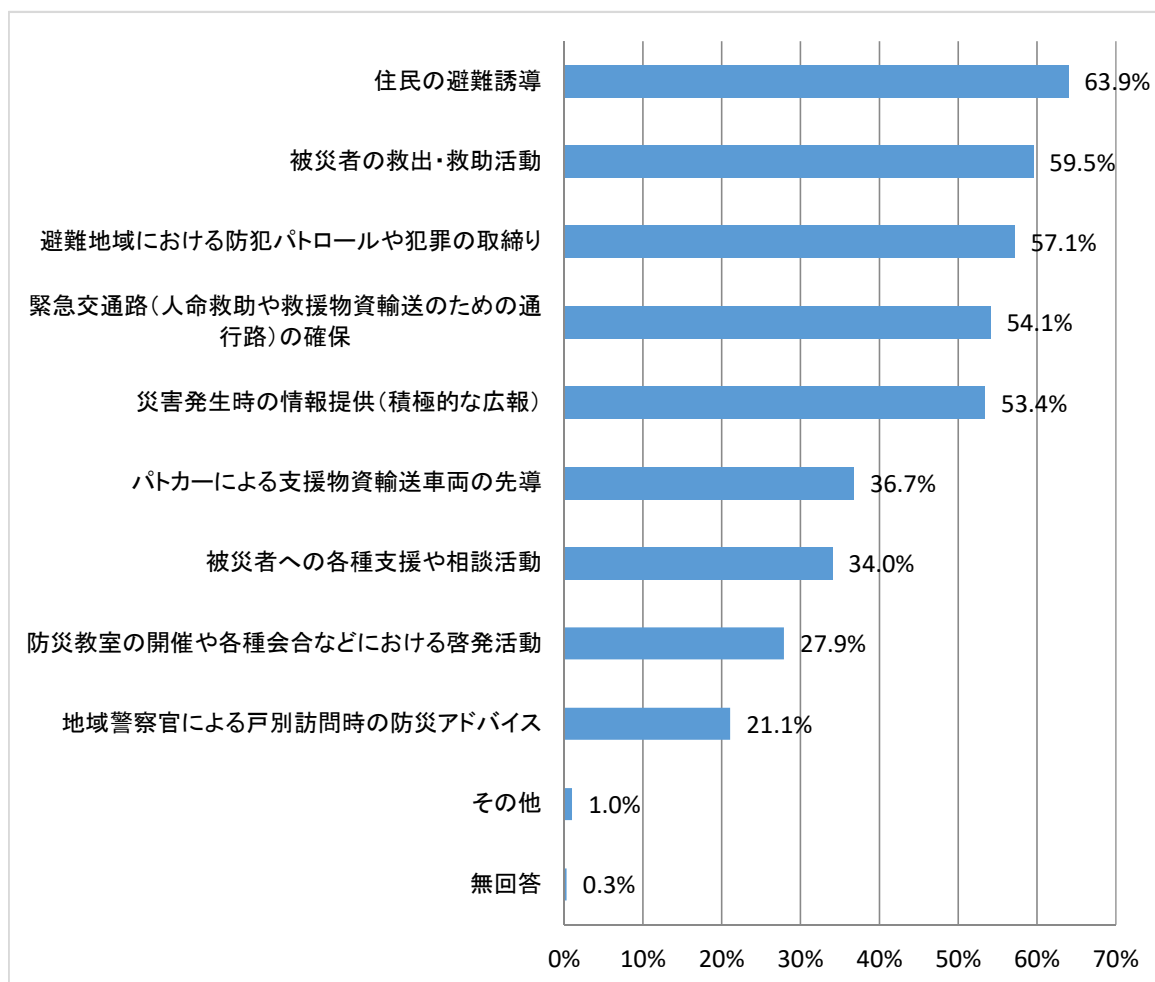
〔問15-1〕 問15で「安全・安心を確保するために防犯カメラを設置するべきである」または「どちらかといえば安全・安心を確保するために防犯カメラを設置するほうがよい」と答えた方にお伺いします。  
 どのような場所に防犯カメラを設置すれば効果があると思いますか。次の中から2つまで選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
通学路などの道路	140	50.5%
繁華街・商店街	92	33.2%
駅周辺	82	29.6%
公園や広場	80	28.9%
駐車場や駐輪場	78	28.2%
住宅街	59	21.3%
その他	16	5.8%



〔問16〕 各種災害から県民を守るため、特に警察に期待する活動は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

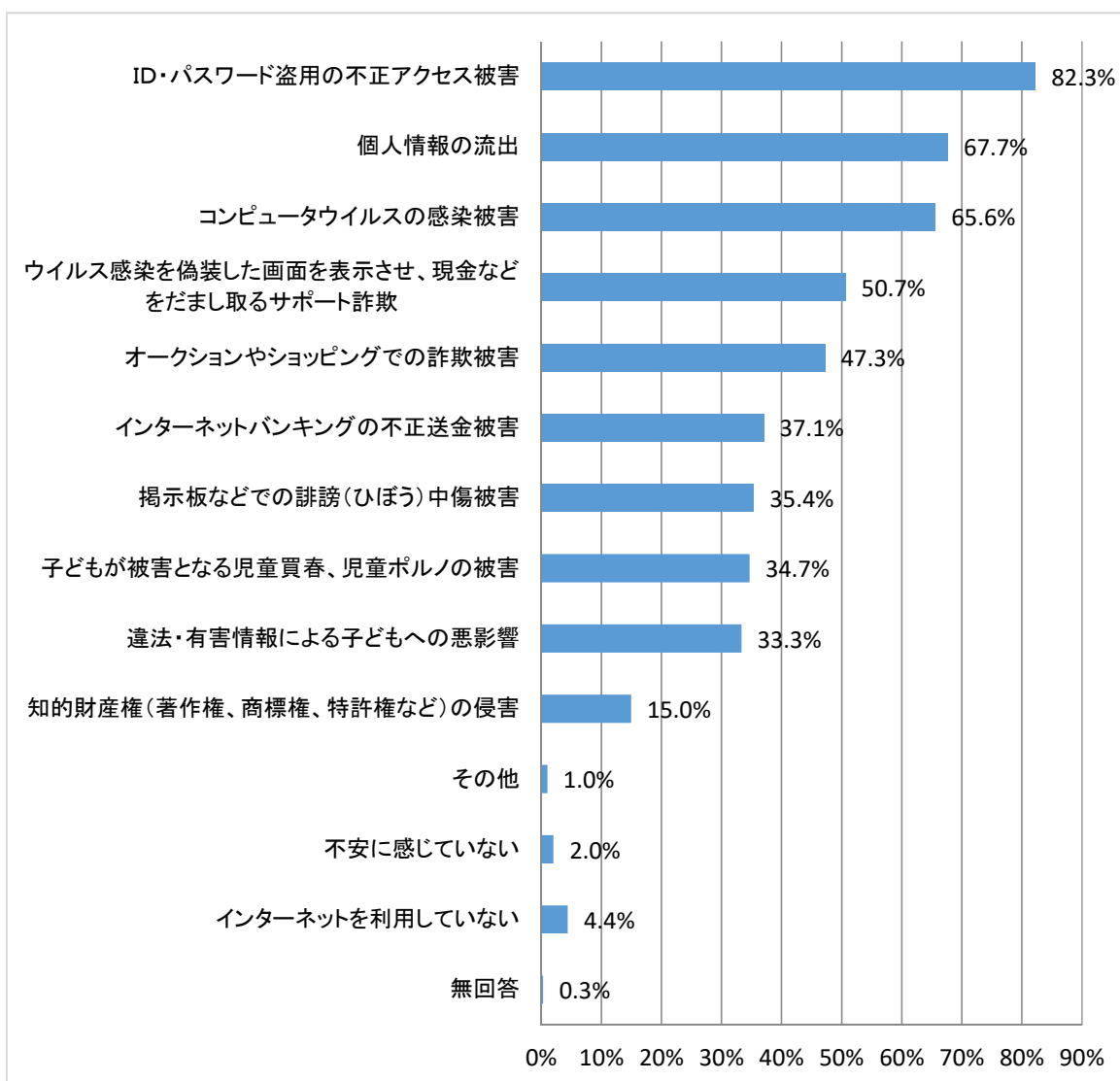
選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
住民の避難誘導	188	63.9%
被災者の救出・救助活動	175	59.5%
避難地域における防犯パトロールや犯罪の取締り	168	57.1%
緊急交通路(人命救助や救援物資輸送のための通行路)の確保	159	54.1%
災害発生時の情報提供(積極的な広報)	157	53.4%
パトカーによる支援物資輸送車両の先導	108	36.7%
被災者への各種支援や相談活動	100	34.0%
防災教室の開催や各種会合などにおける啓発活動	82	27.9%
地域警察官による戸別訪問時の防災アドバイス	62	21.1%
その他	3	1.0%
無回答	1	0.3%





〔問17〕 日頃、サイバー犯罪（インターネットを利用した犯罪など）の被害やインターネット上のトラブルに遭いそうで不安に感じることは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

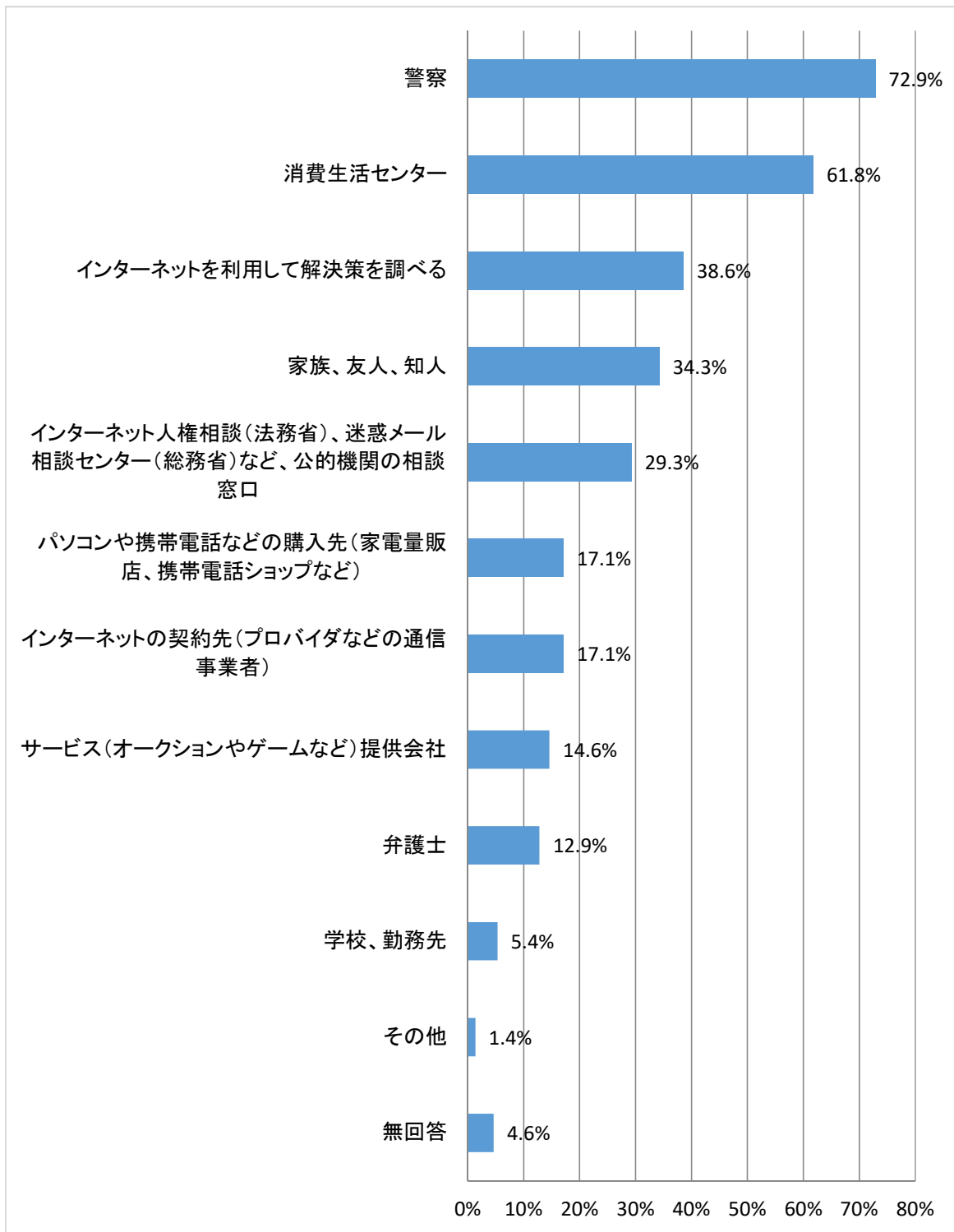
選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
ID・パスワード盗用の不正アクセス被害	242	82.3%
個人情報の流出	199	67.7%
コンピュータウイルスの感染被害	193	65.6%
ウイルス感染を偽装した画面を表示させ、現金などをだまし取るサポートオークションやショッピングでの詐欺被害	149	50.7%
インターネットバンキングの不正送金被害	139	47.3%
掲示板などでの誹謗（ひぼう）中傷被害	104	35.4%
子どもが被害となる児童買春、児童ポルノの被害	102	34.7%
違法・有害情報による子どもへの悪影響	98	33.3%
知的財産権（著作権、商標権、特許権など）の侵害	44	15.0%
その他	3	1.0%
不安に感じていない	6	2.0%
インターネットを利用していない	13	4.4%
無回答	1	0.3%



〔問18〕 問17で「インターネットを利用していない」と答えた方は問19へお進みください。それ以外の方にお伺いします。

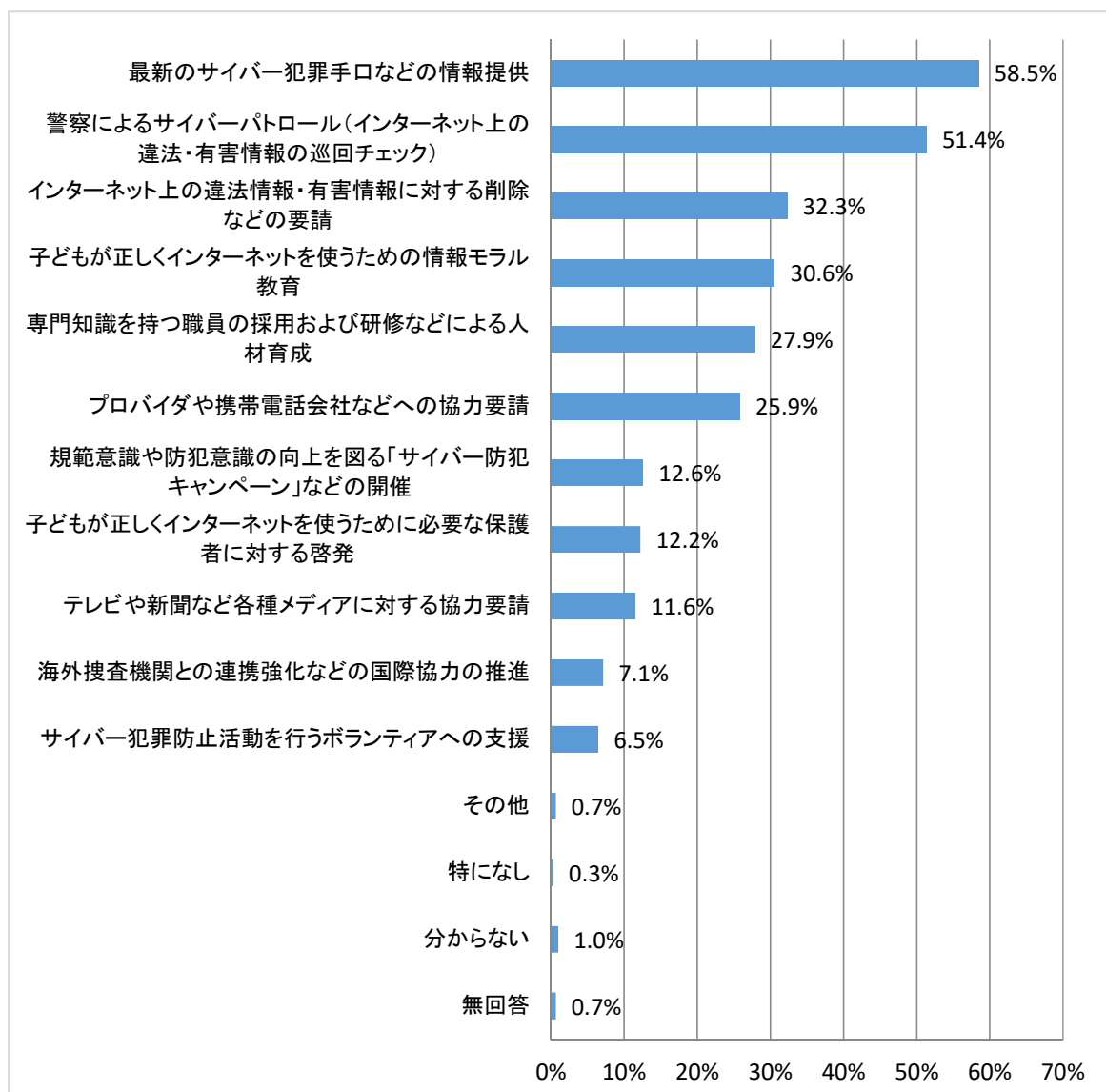
問17のようなサイバー犯罪の被害やインターネット上のトラブルに遭った場合、どこへ相談しますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 280	
	回答者数	構成比
警察	204	72.9%
消費生活センター	173	61.8%
インターネットを利用して解決策を調べる	108	38.6%
家族、友人、知人	96	34.3%
インターネット人権相談(法務省)、迷惑メール相談センター(総務省)など、公的機関の相談窓口	82	29.3%
パソコンや携帯電話などの購入先(家電量販店、携帯電話ショップなど)	48	17.1%
インターネットの契約先(プロバイダなどの通信事業者)	48	17.1%
サービス(オークションやゲームなど)提供会社	41	14.6%
弁護士	36	12.9%
学校、勤務先	15	5.4%
その他	4	1.4%
無回答	13	4.6%



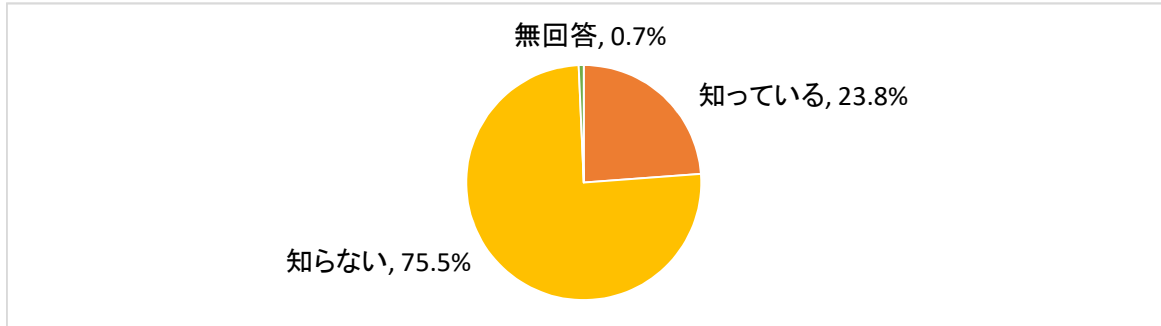
〔問19〕 サイバー犯罪の被害やインターネット上のトラブルを防ぐために、犯罪検挙以外で警察にどのような対策に力を入れてほしいですか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
最新のサイバー犯罪手口などの情報提供	172	58.5%
警察によるサイバーパトロール(インターネット上の違法・有害情報の巡回チェック)	151	51.4%
インターネット上の違法情報・有害情報に対する削除などの要請	95	32.3%
子どもが正しくインターネットを使うための情報モラル教育	90	30.6%
専門知識を持つ職員の採用および研修などによる人材育成	82	27.9%
プロバイダや携帯電話会社などへの協力要請	76	25.9%
規範意識や防犯意識の向上を図る「サイバー防犯キャンペーン」などの開催	37	12.6%
子どもが正しくインターネットを使うために必要な保護者に対する啓発	36	12.2%
テレビや新聞など各種メディアに対する協力要請	34	11.6%
海外捜査機関との連携強化などの国際協力の推進	21	7.1%
サイバー犯罪防止活動を行うボランティアへの支援	19	6.5%
その他	2	0.7%
特になし	1	0.3%
分からない	3	1.0%
無回答	2	0.7%



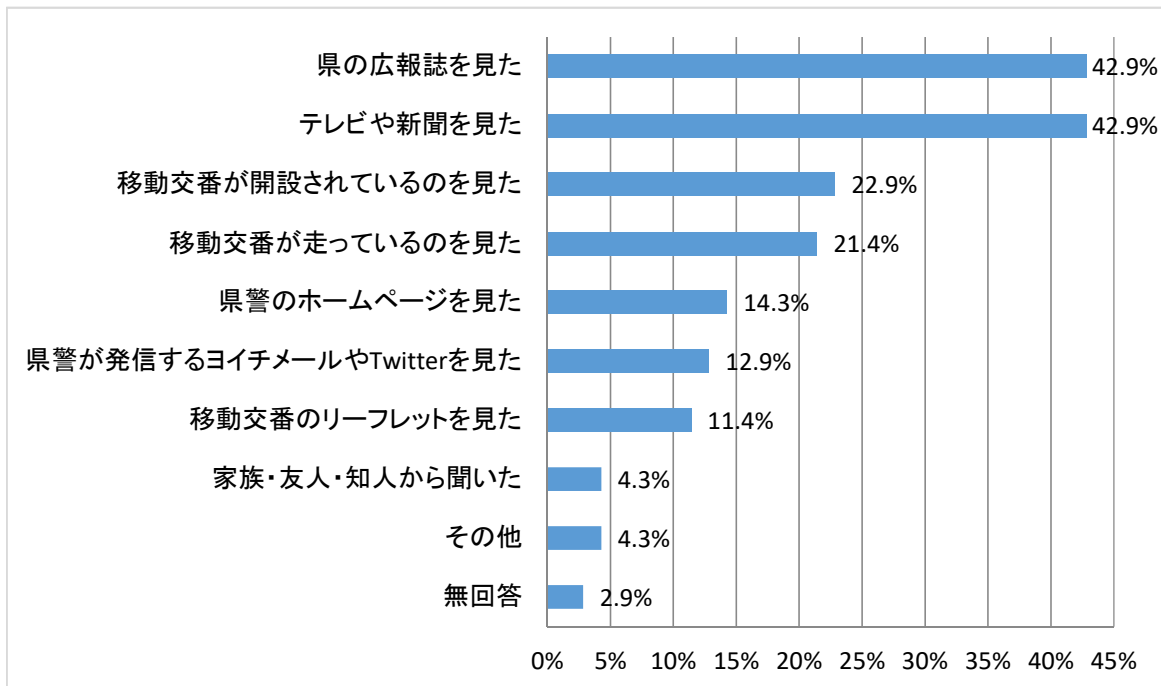
〔問20〕 移動交番を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	70	23.8%
知らない	222	75.5%
無回答	2	0.7%
計	294	100.0%



〔問21〕 問20で「知っている」と答えた方にお伺いします。  
どこで知りましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

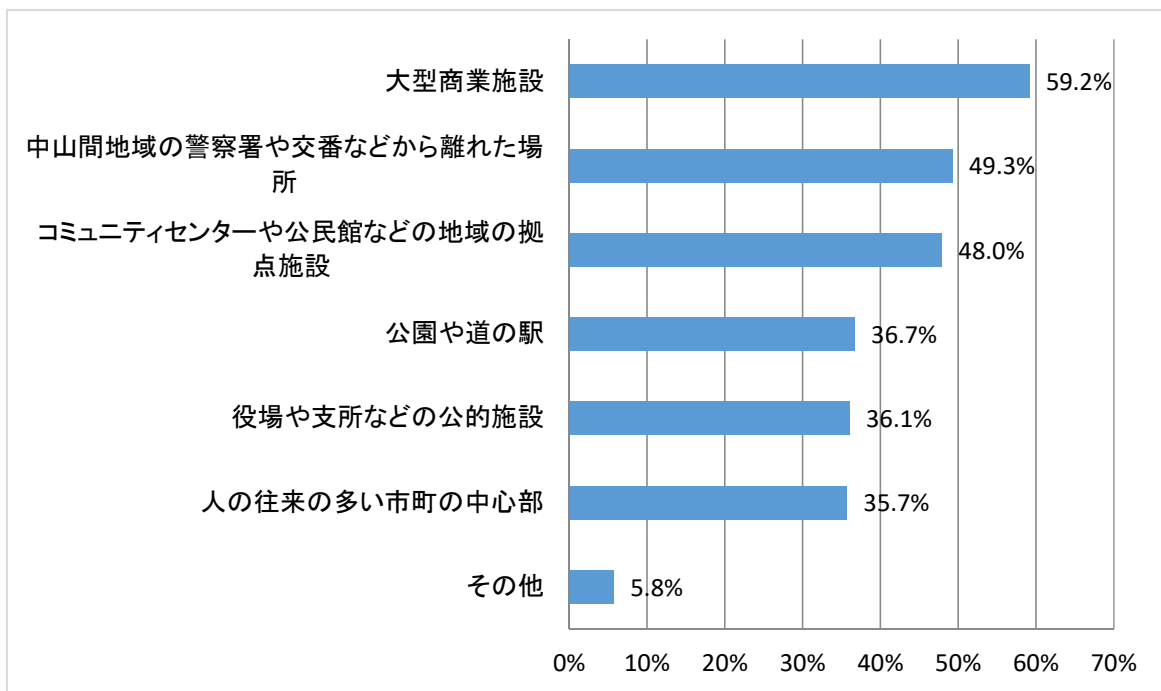
選択肢	回答者数	構成比
県の広報誌を見た	30	42.9%
テレビや新聞を見た	30	42.9%
移動交番が開設されているのを見た	16	22.9%
移動交番が走っているのを見た	15	21.4%
県警のホームページを見た	10	14.3%
県警が発信するヨイチメールやTwitterを見た	9	12.9%
移動交番のリーフレットを見た	8	11.4%
家族・友人・知人から聞いた	3	4.3%
その他	3	4.3%
無回答	2	2.9%



〔問22〕 移動交番は、どのような場所で開設したらいいと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

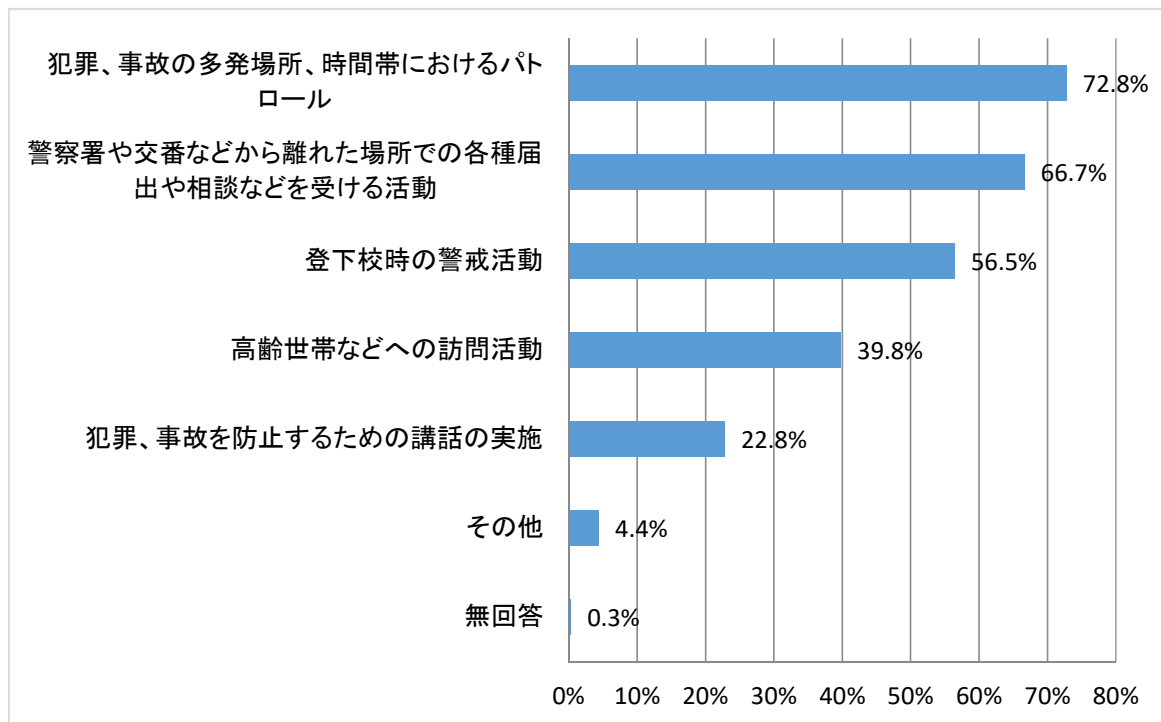
※移動交番では、県内の色々な場所に移動交番車で赴き、交番を開設して、落とし物や相談の届出を受けるなど、交番としての活動を行っています。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
大型商業施設	174	59.2%
中山間地域の警察署や交番などから離れた場所	145	49.3%
コミュニティセンターや公民館などの地域の拠点施設	141	48.0%
公園や道の駅	108	36.7%
役場や支所などの公的施設	106	36.1%
人の往来の多い市町の中心部	105	35.7%
その他	17	5.8%



〔問23〕 移動交番にどのような活動を期待しますか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答者数 294	
	回答者数	構成比
犯罪、事故の多発場所、時間帯におけるパトロール	214	72.8%
警察署や交番などから離れた場所での各種届出や相談などを受ける活動	196	66.7%
登下校時の警戒活動	166	56.5%
高齢世帯などへの訪問活動	117	39.8%
犯罪、事故を防止するための講話の実施	67	22.8%
その他	13	4.4%
無回答	1	0.3%



※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。